

科目	地域・在宅・老年看護学実習（健康な高齢者を知る実習）				
時間数	1単位 40時間	授業方法	実習	授業時期	2年
実習場所	新居浜市社会福祉協議会、社会福祉協議会指定居宅介護事業、高齢者福祉センター（シニア交流センター）、老人クラブ連合会、サービス付高齢者向け住宅、複合施設				
ねらい	地域で暮らす高齢者との交流や訪問を通して、高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らすことを実現するための仕組みを知る。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域で暮らす高齢者の生活を知ることができる</li> <li>2. 地域で暮らす高齢者が持つ力（自助、互助）を知ることができる</li> <li>3. 地域で暮らす高齢者がのぞむ暮らしを叶えるための仕組みを知ることができる 自助力を高める支援、互助の活用、多職種協働（共助・公助の効果的活用）</li> <li>4. 地域で暮らす高齢者への看護の役割を考えことができる</li> </ol>				
授業計画					
内容	<p>新居浜市内、学校周辺施設の協力を得て、加齢や疾患・障害と付き合いながら住み慣れた地域で元気に暮らす高齢者を訪ね、のぞむ暮らしを実現するための仕組みを知る。様々な場で高齢者の生活の様子を見聞し、其々の健康状態に応じたかかわり方や健康支援を含めた看護の役割について考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 老人クラブに参加・活動している人</li> <li>(2) 高齢者福祉センターを利用している人</li> <li>(3) 高齢者、向け住宅を利用している人</li> <li>(4) 独居で生活している人</li> <li>(5) その他、地域で様々な活動をしている人</li> <li>(6) 地域で暮らす高齢者を支える人</li> </ol>				
評価方法	地域・在宅・老年看護学実習評価表、適性態度評価表を総合して評価する				